令和８年２月

公益財団法人みずほ教育福祉財団
第24回 「配食用小型電気自動車寄贈事業」
（令和８年度）応募要領

主催： 公益財団法人みずほ教育福祉財団
後援： 社会福祉法人全国社会福祉協議会
一般社団法人全国食支援活動協力会

趣　旨

高齢化社会を迎え、地域の住民による主体的な福祉活動の重要性が、一段と高まっています。とりわけ、高齢者を対象とした配食サービスは、声掛けを通じた見守り活動を兼ねていることから、地域づくりにおいて極めて意義深いものがあります。

みずほ教育福祉財団では、高齢者を対象とした福祉活動を支援するため、みずほフィナンシャルグループ役職員からの募金を主な原資として、高齢者向けに配食サービスを行っている民間団体などに対し、配食用小型電気自動車（愛称：みずほ号）の寄贈を行います。

応　募　内　容

１．寄贈内容

① 助成内容：配食用小型電気自動車１台
② 事業規模：10台（10団体）（予定）

２．配食用小型電気自動車「みずほ号」について

トヨタ車体(株)製の車両（コムス B・COM デリバリー）をベースとした、一人乗り小型電気自動車（ミニカー）です。（トヨタ自動車(株)のC+pod(シーポッド)とは異なりますのでご注意ください）

家庭用コンセント（100V）からの充電専用のため、特別な設備は必要としません。

車両の仕様等は、別紙の通りです。車体には、「みずほ号」・「みずほ教育福祉財団寄贈」・「団体名」のロゴが入ります。

寄贈後の車体のロゴの変更には、当財団の許可を要するものとします。

３．助成対象

以下の４つの条件を満たす団体。なお、反社会的勢力、および反社会的勢力に関係すると認められる団体からの申請は受け付けられません。

① 高齢者を主な対象とし、**原則として、１年以上継続して、週１回以上、調理・家庭への配食・見守り活動を一貫して行っている**こと。
② 法人（非営利活動法人、社会福祉法人、出資持分のない医療法人、公益法人等）・任意団体を問わず、非営利の民間団体であること。ただし、実施している給配食サービスがすべて行政等からの受託である団体の場合は、当該部門の営業利益が黒字ではないこと。
③ 現在の活動を継続するにあたって、配食用の車両が不足しており、本寄贈によって運営の円滑化が見込まれること。
④ 本寄贈を過去６年以内（令和２年以降）に受けていないこと。

4. 応募方法

① 所定のｉ申請書及びⅱ個人情報の取扱いに関する同意書（任意団体のみ：代表者記入）に必要事項を記入の上、都道府県・指定都市または市区町村社会福祉協議会、あるいは全国食支援活動協力会のいずれかより**推薦**を受けて下さい。
市区町村社会福祉協議会が申請される場合は、都道府県社会福祉協議会より推薦を受けて下さい。

② 令和７年度の事業報告書・収支決算書（貸借対照表、活動計算書など）と令和８年度の事業計画書・収支予算書の添付が必要です。
複数の事業所を展開されている場合、収支決算書及び収書予算書は、団体全体と配食部門（独立部門となっていない場合は、配食事業を行っている事業所）のみで結構です。すべての事業所の個別内訳をお送りいただく必要はありません。

③ 当財団宛て、推薦団体経由または直接、申請書類一式を送付して下さい。

④ 応募要領・申請書は、当財団のホームページ（https://.mizuho-ewf.org）から、PDF 形式でダウンロードできます。（令和８年２月掲載予定）

⑤ 選考のポイント
- 高齢者を主な対象とした配食活動を通じ、地域への貢献活動を行っていること
- 見守り活動等により、高齢者の地域社会での生活継続に貢献していること

5. 応募締切り

令和８年6月12日（金）（必着）

6. 助成決定通知

選考委員会（**7月**開催予定）にて助成先を決定し、**7月末**までに、各団体へ書面にて選考結果を通知します。

（※） 提出いただいた書類は返却できません。また、選考内容に関するお問い合せに応じることはできません。

7. 車両の贈呈

９月以降、各団体の活動拠点にて贈呈式を開催し、車両を贈呈する予定です。

8. 申請書送付・問い合わせ先

〒100-0005
東京都千代田区丸の内１－６－１　丸の内センタービルディング
公益財団法人みずほ教育福祉財団　福祉事業部
E-mail：fukushi@mizuho-ewf.org
（TEL：03 - 5288 - 5903、FAX：03 - 5288 - 3132）
お問い合わせはできるだけ E-mail をご利用下さい。

以上

【個人情報の取扱いについて】
応募時に提出頂いた個人情報は、「公益財団法人みずほ教育福祉財団　個人情報保護に関するプライバシーポリシー」に則り、本応募の選考に関わる業務に限定して利用致します。
助成対象となった団体名、代表者氏名、所在地、助成内容、助成金額を当財団のウェブサイトで公表させていただきます。

配食用小型電気自動車『みずほ号』概要

別紙

令和7年10月現在

＜主要諸元＞

項目	内容
車両メーカー	トヨタ車体株式会社
ベース車両	コムス/B・COMデリバリー（キャンバスドア付）
車両重量	約430kg
種別	第一種原動機付自転車（ミニカー）
全長	2,395mm
全幅	1,095mm
全高	1,495mm
燃料の種類	電気
最高速度	60km／h
1充電走行距離	市街地走行 50km程度（※） （※）冬場はバッテリーの活性が下がりますので、走行距離が短くなります。
道路交通法上の扱い	自動車の扱いになります。2段階右折やヘルメット着用の義務はありません。 原付バイク同様、駐車禁止罰則対象車になります。 1人乗りです。2人乗り行為は違反だけでなく危険を伴う為絶対に行わないで下さい。
運転に必要な免許	普通免許が必要です。
道路の何処を走れるか	車道(高速道路、自動車専用道路は除く)
車検は必要か	不要です。
車庫証明は必要か	不要です。
保険は	自賠責保険：約12,000円（4年）（寄贈時に当初4年分は付帯） 任意保険：通常の任意自動車保険となります。
税金は	軽自動車税における原付ミニカーの区分で、3,700円（年額）かかります。
バッテリーについて	EV専用の密閉型バッテリーを装備。 動力用にはメインバッテリー（12V×6個）、補機バッテリー（12V×1個） 充電方法：家庭用のAC100Vを使用します。 標準充電時間：約6h程度（充電中に10A使用します。） 基本寿命：ご使用から3年前後で初期性能の70～80％まで蓄電能力が低下し、 通常、5年前後（初期性能の50％前後）が、交換のめどとなります。 （走行距離の他、温度環境、充電の仕方、放電の深さ、 充放電休止期間中の保管の仕方等で変わってきます。）
登坂能力	13度（普通の坂道なら問題なく走ります。但し坂道の走行時には速度が落ちます。）
電気料金	空から満充電までおよそ156円（電気契約や充電状況により異なります。）

＜使用上のご注意点＞

・電気自動車の為、走行中は車両から音がでません。普通車と同様のクラクション機能は付いていますが、
　通行人に対して、車の存在を喚起するために、自転車用のベル等を取り付けられる方もいます。
・エアコンは付いておりません。フロントガラスが曇る場合は雑巾等で拭いてください。
・スタッドレスタイヤ（自己負担）の装着は可能ですが、車幅が狭い為、積雪時、道路のわだちに合わない事があります。

＜みずほ号の活用状況＞

・お弁当の配達
・会報の配布
・配食利用者からの集金
・安否確認（一人暮らしの老人への挨拶訪問）
・食事材料の買出し　等

＜みずほ号寄贈後の感想＞

・「車両が小さいので、細い道でも運転が楽、効率よく走れる。」
・「駐車スペースをとらないので、配達の際に便利。」
・「走行中や発進、停車時の音が少なく、住宅地での利用に適している。」
・「みずほ号の寄贈により、公益性の高い団体であることを理解していただき、ご利用者からの信頼にもつながっている。」
・「寄贈された記事が、地元新聞に取り上げられたこともあり、配達途中でも、声をたくさん掛けられます。」
・「環境にやさしい電気自動車である事が団体のイメージアップになっている。」
・「目立つデザインなので街中でよく声を掛けられる。コミュニケーションが広がった。」
・「町内のお祭りで展示した。団体のステッカーが貼ってあるので活動の良いPRになる。」
・「宅配している家庭の近所からお弁当の注文や質問を受けることが多くなった。」等

みずほ号の寄贈実績 (2003年度～25年度)			
寄贈先			
都道府県	台数	都道府県	台数
北海道	4台	三重県	4台
青森県	5台	滋賀県	3台
岩手県	4台	京都府	6台
宮城県	6台	大阪府	17台
秋田県	2台	*兵庫県*	10台
山形県	1台	奈良県	4台
福島県	1台	島根県	2台
茨城県	5台	岡山県	5台
栃木県	3台	広島県	5台
群馬県	3台	山口県	2台
埼玉県	7台	*徳島県*	4台
千葉県	4台	香川県	4台
東京都	45台	*愛媛県*	1台
神奈川県	13台	高知県	4台
新潟県	1台	福岡県	4台
富山県	2台	佐賀県	3台
石川県	3台	長崎県	7台
福井県	4台	*熊本県*	11台
山梨県	2台	大分県	6台
長野県	7台	宮崎県	3台
岐阜県	4台	鹿児島県	6台
静岡県	1台	*沖縄県*	7台
愛知県	8台	**合計**	**253台**

太字斜字は令和7年度に寄贈した都府県

第24回　配食用小型電気自動車寄贈事業

申　請　書

公益財団法人みずほ教育福祉財団　御中　　申請日　令和　8年　月　　日

私は、貴財団の応募要領記載事項を確認し、同意した上で、申請いたします。
また、当法人（グループ）は反社会的勢力とは一切関わりがないことを宣言します。

1. 法人名 （法人格を有しない場合はグループ名）	（フリガナ）			
2. 代表権者 （法人格を有しない場合は代表者）	職名		氏名	（フリガナ） 代表者印 生年月日　西暦　年　月　日
3. 所在地	（フリガナ） 〒			
4. 連絡責任者 （職名・氏名）	職名		氏名	（フリガナ）
	（電話）		（FAX）	
	（E-mail）			
5. 申請理由 （できるだけ詳細に）				

6. 推薦者と推薦理由

□	社会福祉法人 （　　） 社会福祉協議会	所属長名	公印
		担当者名	
		〔所在地〕　〒	
□	一般社団法人 全国食支援活動協力会	代表者	公印

（推薦理由）

グループの概要　（令和8年3月末現在）

設立時期	昭和・平成・令和 年　月　日		配食サービス開始時期	昭和・平成・令和 年　月　日	
配食サービス利用者数（個人利用者）	（重複する同一人は1人として計算） 人	そのうち、65歳以上の人数	人	そのうち、受託サービスだけの利用者	人
65歳以上向けのうち、行政等からの受託割合	（配食数ベース） %	配食サービス部門の営業利益	百万円	配食サービス部門のボランティア数(無償)	人
事業内容	1. 配食サービス事業の現状について（できるだけ詳しく） （現状の配食手段と使用車両について　車種・台数など） （調理部門について　委託先業者の有無、名称・場所・担当者数など） 2. 配食サービス以外の事業について				
活動回数	配食　（朝食）週　回　曜日　平均的な1回の供食数　約　食 （昼食）週　回　曜日　平均的な1回の供食数　約　食 （夕食）週　回　曜日　平均的な1回の供食数　約　食 1食あたりの弁当価格：　円　（受託の場合の行政等補助金：　円/1食） 会食　（朝食）週　回　曜日　平均的な1回の供食数　約　食 （昼食）週　回　曜日　平均的な1回の供食数　約　食 （夕食）週　回　曜日　平均的な1回の供食数　約　食				
衛生管理	検査の有無　【有　（実施者:　）・無】 「有」の場合 ・・・ 定例・日定例検査　【定例 ・ 非定例】 「有」かつ定例の場合 ・・・ 回数・内容など記載願います （　）				
添付書類	1. 令和7年度事業報告書・収支決算書（貸借対照表・活動計算書など）　必須 2. 令和8年度事業計画書・収支予算書　必須 3. 団体（グループ）及び事業（活動）に関するパンフレットなど　任意 4. その他、事業（活動）内容についての参考資料　任意 法人の場合、1. 2の資料は法人全体分と該当事業所分をご提出ください。 （3. 4についても、事業の状況が分かるよう、できるだけご用意ください）				

（任意団体のみ）

対象会社各社（同意書保管：公益財団法人みずほ教育福祉財団）

年　　月　　日

個人情報の取扱いに関する同意書

住 所（代表者）

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

氏 名（自署）

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

認印

私は、公益財団法人みずほ教育福祉財団および株式会社みずほフィナンシャルグループ（両者を本書において「対象会社」といいます）が、本同意書のコピーのほか、下記１の個人情報を、下記２の目的の範囲内で授受することに同意し、本書１通を上記同意書保管会社に差し入れます。

記

１．対象情報

・氏名

・住所（代表者）

・生年月日　（　　年　　月　　日）

・電話番号　（＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿）

・その他下記利用目的に必要な各種個人情報

２．利用目的

令和８年度社会福祉助成金の選考における反社会的勢力との取引リスク等の把握や管理のため

以　上

（事務局使用欄）

事業年度/事業名	R　年／VOL・みずほ号
区分/番号	区分：A・B・C /
団体名	
確認日	

（任意団体のみ）

対象会社各社（同意書保管：公益財団法人みずほ教育福祉財団）

2026年5月1日

個人情報の取扱いに関する同意書

住　所（代表者）　東京都世田谷区〇〇-〇-〇-〇

氏　名（自署）　みずほ　太郎　　認印

（注）住所欄は代表者の自宅住所、氏名欄は代表者の自署・捺印

私は、公益財団法人みずほ教育福祉財団および株式会社みずほフィナンシャルグループ（両者を本書において「対象会社」といいます）が、本同意書のコピーのほか、下記１の個人情報を、下記２の目的の範囲内で授受することに同意し、本書１通を上記同意書保管会社に差し入れます。

記

１．対象情報（団体代表者情報をご記入ください）

- 氏名（代表者）：みずほ　太郎　　←代表者氏名
- 住所　　：東京都世田谷区〇〇-〇-〇-〇　　←代表者住所
- 生年月日　　：（〇〇〇〇年　1月　1日）　　←代表者生年月日
- 電話番号　　：（〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇）　　←代表者電話番号
- その他下記利用目的に必要な各種個人情報

２．利用目的
令和８年度社会福祉助成金の選考における反社会的勢力との取引リスク等の把握や管理のため

以　上

（事務局使用欄）

事業年度/事業名	R　年／VOL・みずほ号
区分/番号	区分：A・B・C /
団体名	
確認日	